

〒

様

(世帯主)

受診者番号	
実施主体	
生年月日	年 月 日
電話番号	

大腸がん検診結果通知書

年 月 日に実施した大腸がん検診の結果をお知らせいたします。

(注) ○印があなたの検診結果です。

1. 精密検査不要（陰性）

今回の便潜血検査の結果、大腸がんの疑いは認められませんので、さらに詳しい検査を行う必要はありません。

- 1年後にまた大腸がん検診を受けてください。
(がんは1回の検査で見つからない場合もありますので、今後も検診受診を継続してください)
- 血便、腹痛、便の性状や回数の変化などの自覚症状が出た場合は、
次回の検診を待たずに、すぐに消化器専門の医療機関を受診しましょう。

2. 要精密検査（陽性）

今回の便潜血検査で大腸がんの疑いが認められましたので、さらに詳しい検査が必要です。

- できるだけ早く、消化器専門の医療機関で精密検査を受けてください。
受診できる医療機関は別紙「大腸がん検診で「要精密検査」とされた方へ」を参考にして
ください。検査の際の手続きなど、詳しくは医療機関にお尋ねください。
- 精密検査の方法は主に大腸内視鏡検査です。大腸内視鏡検査が困難な場合は、
大腸のエックス線検査（大腸内視鏡との併用法）、大腸CT検査などを行います。
(便潜血検査の再検査は精密検査ではありません。)
- 検査では、食事、日頃服用中のお薬、当日の車の運転等の制限がありますので、
詳しくは予約の際に医療機関にお尋ねください。

<医療機関を受診する際には以下のものを忘れずにご持参ください>
① 大腸がん検診結果通知書（本状）
② 大腸がん精密検査依頼書兼結果報告書（同封）
③ 返信用封筒（同封）
④ マイナ保険証または資格確認書/健康保険証
⑤ 健康手帳（お持ちの方のみ）
- 大腸がんがあっても自覚症状がないことがあります。必ず精密検査を受けてください。

不明な点がございましたら、受診された検診機関、市区町村担当課へご相談ください。

自治体情報（担当部署、担当者、連絡先など）

大腸がん検診で「要精密検査」とされた方へ

消化器専門の主な病院紹介

下記の病院一覧を参考に、精密検査の予約をしてください。

[illegible]

(年 月 日現在)

〒

様

(世帯主)

受診者番号	
実施主体	
生年月日	年 月 日
電話番号	

大腸がん精密検査受診のお願い

あなたは、 年 月 日に実施した大腸がん検診の結果、「要精密検査」と判定されました。大腸がんの疑いがありますので、まだ精密検査を受けていない場合は、できるだけ早く医療機関を受診してください。

自覚症状のない大腸がんもあります。「要精密検査」と判定された場合には、現在特に症状がなくても必ず精密検査を受けてください。
精密検査を受けないと、がん検診の効果はなくなってしまいます。

- 消化器専門の医療機関
該当する医療機関は別紙「大腸がん検診で「要精密検査」とされた方へ」を参考にしてください。
また、検査の際の手続きなど、詳しくは医療機関にお尋ねください。
- 精密検査の方法は主に大腸内視鏡検査です。大腸内視鏡検査が困難な場合は、大腸のエックス線検査（大腸内視鏡との併用法）、大腸CT検査などを行います。（便潜血検査の再検査は精密検査ではありません。）
- 検査では、食事、日頃服用中のお薬、当日の車の運転等の制限がありますので、詳しくは予約の際に医療機関にお尋ねください。

- ＜医療機関を受診する際には以下のものを忘れずにご持参ください＞
- ① 大腸がん検診結果通知書（同封）
 - ② 大腸がん精密検査依頼書兼結果報告書（同封）
 - ③ 返信用封筒（同封）
 - ④ マイナ保険証または資格確認書/健康保険証
 - ⑤ 健康手帳（お持ちの方のみ）

本状と行き違いに精密検査を受診された場合にはご容赦ください。
不明な点がございましたら、受診された検診機関、市区町村担当課へご相談ください。

自治体情報（担当部署、担当者、連絡先など）